

2026年5月

からし種

カトリック片瀬教会



復活祭から教会の誕生まで

ブランチフィールド神父

4月25日、土曜日。午後2時。

今日はお天気ですが、机の前の窓から見ても、川は少ししか見えません。木々が新芽から葉っぱを出して、きれいに着飾っています。

教会の暦を振り返ってみますと、2月から4月5日の復活祭までの四旬節に、自分と向き合って反省の時が与えられていました。いよいよ復活祭が来て、感謝と喜びを感じています。

これから主はご自分を弟子たちに3回現わされて、昇天されます。今年は5月17日です。その次の日曜日は聖霊降臨の祝いです。イエスが約束通り聖霊を弟子たちの上に注がれた祝いです。その日から聖霊に満たされて、弟子たちは勇気をもって堂々とイエスの教えを宣言しました。教会はその日に誕生した。

その日を待ちながら私たちは、思い出に残っている言葉と場面を思い起こして、味わいながら信仰と祈りを深めましょう。例えばペトロとヨハネが空のお墓に主の遺体を包んであった布を見て「信じた」。トーマスが復活されたイエスの前で立ってか、ひれ伏してか、「私の主、私の神」と言った。また先日の福音書、よい牧者のイエスのイメージ。その時々聖書と典礼を読み起こして黙想しましょう。

実に毎回のミサの聖書と祈りは、私たちの心のために大切な言葉を含んでいます。ぜひみなさんよく読んでほしい。できればその日のミサに与る前に。

2026年4月度教会委員会報告

2026. 4. 12

出席者：委員長・教会学校・副委員長・財務・典礼・宣教・広報・一粒会
総務・コミュニティA・B・C・福祉・シャルトル聖パウロ修道女会・聖母訪
問会)・中高大青・市内キリスト連絡会・副委員長

□ はじめの祈り

すべてを造り、治められる神よ、いつくしみ深いみ手のなかで始めるこの集いを祝福し、み旨を行うことができるよう、わたしたちに知恵と勇気を授け、導いてください。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン

□ ブランチ神父様のお話（当日、神父様は御用で途中からの出席だった為、委員会内での発言はなかったが、以下に準備をしておいた内容を記載）。

残すところ2ヵ月ほど、6月10日（水）のフライトで片瀬教会を去りますが皆さんの為に祈ります。また引き継いでやっていただきたい事、考えがあります。

- ・ 宮内神父様は今現在行っている勉強会を引き継いで下さる。
- ・ この4年間でコミュニティのつながりを育ててきたのでその所属感を感じるようにより発展させて欲しい。そうする事で共同体もより強い協力で結ばれる。
- ・ 実際には一人暮らしの方、病気で教会まで来られない方々をとりのこさないで、ご聖体を持っていったりする事も考えて欲しい。
- ・ 小さい子どもから中高生、大学生、青年までの侍者の協力は不可欠。全員大切に育てたい。
- ・ 先日、黙想会に来て下さった萩原神父様とも話したが、まりあ食堂に来ている人達とのイベント（夏にバーベキュー）などをして交流をはかってはどうか。

□ 全体の報告および連絡事項

・ 報告

1. 3月15日 黙想会 8時ミサ後、9:10~9:40、10時ミサ後 11:20~12:30

指導は、レデンプトール修道会 萩原師

「祈りの準備体操」から始まり回心について

3月22日 聖体顕示→10時のミサ後、昨今の新たなる戦争勃発を鑑み平和の為に心を合わせて祈りをささげた。

2. その後、枝の主日、十字架の道行き、聖週間は典礼の皆様はじめ、その他多くの信徒が協力して歓びのうちに4月5日復活祭を迎える事ができた。

出席者：復活徹夜祭：59名 復活祭：8時のミサ62名 10時のミサ165名

計227名。日頃は両方合わせて150名なので約1.5倍の人数

ミサ後のパーティ：今年は10時のミサ後のパーティはコミュニティCの皆様をお願いし、そして、昨年度の反省で8時のミサの出席者へのお茶会の準備をするという事になったのでその日のカフェの担当のコミュニティAの方々をお願いした。

写真撮影：今年はコロナ期前に行っていた前庭での復活祭後の出席者全員での写真撮影を信徒（高橋さんご家族）の撮影者御協力の元復活させる事が出来た。

- ・ 欲しい方に販売する。希望者名前を記入する表を作成して掲示する。
3. 先月の決定事項として初めて教会にいらっしゃる方を気持ちよく招く為の少しの手助けをする。受付ではなく案内係を復活祭から設置した。今後も協力いただける方

を募集する。大きなミサの時は3人体制とする。それ以外の日曜日は1人体制。

その他ご復活のミサの反省点と気付いた事

- ・ 初めての方や他教会の方々を区別する為に片瀬教会の信徒は名札を付ける事とした方が良い。
- ・ 先唱のアナウンス台詞を改めて確認する。
- ・ 復活祭やクリスマスなどの拝領者の多い時には、未信者の方もいらっしゃるので、アナウンスと周りの信徒でフォローする。
- ・ ミサ中の神父様の声が聞こえづらい時があるのでマイクの位置を侍者で確認する。

予定の確認及び連絡事項

1. 信徒・修道者・司祭がともに信仰を分かち合う交流会 年2回のうちの第1回目（今年は2回とも県内地区での開催となる。）
テーマ「わたしにとって〈祈る〉とは？～一人で祈る、共に祈る～」開催のお知らせ
5月16日（土）10時～15時半（終了予定）カトリック大船教会にて、募集人員50名（定員に達し次第締切）表を張り出すので希望者は記入する事。片瀬の締切日は5月8日（金）とする。
申込締切日 2026年5月10日（日）12時までにFAXをする。
2. 横浜教区共同宣教司牧サポートチームから2026年度研修会の案内が来ている。奉仕職・信仰の養成のコースは、様々な分野の物を取り揃えているので多くの皆様に参加して欲しい。こちらもお聖堂に張り出すが詳細は宮國まで。
3. 一昨年津波発生時の避難場所 白百合学園の非常扉及び校舎扉の鍵を「鍵の保管・利用に関する誓約書」を交わし預かっているが毎年4月に保管場所、保管確認、また責任者の名簿の提出が義務付けられている為、報告書を作成し、白百合小学校の野村校長に4月中に提出する予定。
 - ① 鍵の保管場所：香部屋にある事を確認する。
 - ② 鍵管理責任者：名簿を作成し正・副委員長の氏名を記載する。
4. 今年の消防避難訓練は、現在、教会の防災責任者と片瀬海岸二丁目の町内会長（当教会の信徒）が打ち合わせ中。
 - ・ 津波非難について検討中。小学校に避難した後の決め事があるのでその内容の周知をする。

□各部からの報告（部会の有様、今考えていることについても報告してください）

総務部

テゼの祈りの会場の使用依頼あり。7月中旬までの期間で回答済み。

典礼部

- ・ 来月5月24日（日）洗礼式、6月7日（日）初聖体があるので今後、典礼と神父、委員長含めて検討する。

福祉部

6月20日（土）に福祉部の集まりがある。会場に片瀬を使わせてほしいと依頼あり。6月28日（日）福祉マーケット開催。

教会学校

- ・ 3年ぶりに今年は初聖体の子ども達4名がいる。昨日から初聖体に向けての準備がはじまった。
- ・ 5月24日聖霊降臨に、幼児の洗礼がある。
- ・ 毎年加入している教会の障害保険（約¥20,000）及び教会学校の障害保険（中高大青

会含む) (約¥18,000) 共に継続契約します。5月23日までに完了予定。

一粒会

5月に今年度第5地区一粒会の初の集まりがある。役員交代する。

市内キリスト教連絡会

来年のキリスト者一致の祈祷会の会場に片瀬を使わせてもらいたい。

コミュニティのABCからの報告

復活祭パーティー担当のCからの気付いた点 (会議中は時間切れだったので会議後に提出されたもの)

- ・昨年もCグループが担当しているので、動きがスムーズだった。
- ・前日の準備をA.Cの合同コミュニティで出来たので、短時間で済んだ。
- ・余り知らなかったAの方とも知り合いになれて良かった。
- ・買い出しはCで担当しましたが、品目毎に数名の方が買い物をしてくれたので一人の負担が減って良かった。
- ・菓子、食事とも前年より少し多めにしたので、ちょうど良いボリュームだった。
- ・アルコールがあるなら、今後、おつまみ類も必要か？
- ・ゴミの持ち帰りを助けてくれた方々がいらしたのでとても助かった。
- ・今回は8時ミサの方も、食事は無かったが、お菓子や飲み物で、皆さま、くつろがれていた。今年は8時ミサの分も提供できて良かった。
- ・コミュニティの結束が、より深まった感じがした。

□ 検討・討議事項

1. 信徒大会時の質疑応答時に出た意見「戦争回避、平和を求める事を実行していくには何が必要か？」に対しては先月様々な意見が出たが何をするか具体的に決定するに至らなかったので再度検討。意見を述べた方に聞いてみた結果からやはり、委員会ごとやコミュニティ小グループごとに祈りを考えて毎週か毎月か先唱の共同祈願の後に5番目の共同祈願としておしらせの裏に印刷してもらい全員で唱える事はどうか。委員会ないしは小グループのコミュニティで話し合う事により、分かち合いにもなるし、「祈りの力を育てる部門」「伝える力を育てる部門」、「証しする力を育てる部門」に関して信徒全体で意識を高める事に繋がるのではないかと考える。
 - ・小グループで作成したものは、作成者が先唱の近くの前方の席に座り唱えるか。先唱者に唱えてもらうか検討。おしらせの裏に印刷する必要はないのではないか。
 - ・まずは、委員会メンバーで作成してみる。一斉メールで声をかけ募集し、まとめる。
 - ・話し合いをしながら作成することで、祈りが深まるのでは。
 - ・共通の前向きなビジョンを持って作成する。
 - ・開始は要検討。
 - ・神父様より「祈る事」に力を入れたかった。朝や夕の祈りの時間を作り、聖体顕示などの機会を今後検討していく事もよい。
 - ・四旬節に聖体顕示があったことはとてもよかった。今後も月に一度くらいの聖体顕示があるとよい。
2. 信徒大会時に配布した、修繕に関するアンケートの集計をしたもの(別紙)を確

認

- ・ 集計したものをまずは信徒の皆様配布する。その後、修繕プロジェクトに渡し、そこですすめてもらう。

3. 教会の防犯対策について 総務より

*信徒会館、聖堂の裏にビールの空き缶、たばこの吸い殻などが残されていることがある。貼紙もしているが、効果は薄い。防犯の面だけでなく、火災の心配があるのでこれは早急に対策を考えないといけないと思われる。

*トイレを外部の人が使用していることが度々あり、防犯対策が必要なのではないか。観光客、通りすがりの人のみでなく、特定の人が頻繁に使用している事実もある。トイレに入ったまま長時間でてこない、トイレの汚れがひどいなどの問題がおきており、防犯面、衛生面ともに早くに対策を考えたい。

- ・福祉部ではこれを受けて、【SOS カード】を作成しお手洗いに設置することを計画している。
 - ・以前にもこのような方がいらした時には、藤沢市の CSW へ繋げたり、藤沢教会の方に相談した。その時に、藤沢市はバックアップ体制が整っているなので、まずは市へ相談することを勧められた。
 - ・教会へ来ているという事は、助けを求めてきていると思うので、手を差し伸べることは教会のやるべきことと考える。
 - ・【SOS カード】を設置後は、その方が連絡手段を持っていなくて事務所へ相談に来るかもしれないので事務所にいる方たちにも対応いただけるように教会全体にこのことを情報共有する。
 - ・その他、夜の鍵の施錠や施錠をする人の体制は引き続き検討。
 - ・他教会でもこのような懸案事項がないか情報収集する。
4. 先月話題になった、3部門（祈り・伝える・証する）の内容に着目する必要がある、信徒全員が考える機会があるとよい。冊子は聖霊降臨の日に配布したい。

〈今後想定される予定〉

4月 26日 10時のミサ後 草取り。強制ではないがなるべく多く信徒の方々が協力すれば早く終わる。作業用手袋は各自持参、その他の物は総務が準備。

6月 6月7日 子どもの初聖体（対象者名）

6月 28日 福祉バザー

7月 特に予定は大きな予定は無いが、下の8月の片瀬の夕べを実行するのであれば早めに実行委員会を立ち上げて準備が必要。

8月 毎年8月15日に行っている聖母の被昇天、の日にミサ及び片瀬の夕べを実施している。

9月 敬老の日のミサ 9月13日

10月か11月教会バザー

次回 5月10日

※お願い：

コミュニティの代表者は次回の出席者に委員会の日程を伝えて下さい。

今年の復活祭・聖週間をふりかえって…

教会委員長 宮國麻美

ご復活当日夜半、目が覚めるほど降りしきる雨音。明日は雨の中のご復活祭かなと思っていました。ところが、早朝になると雨音は消え鳥の囀る声、これは雨が上がった証拠だと思いながら、窓を開けると、案の定、あんなに降っていた雨はやみ、雲の合間から青空が顔を出していました。とても晴れやかな気持ちの良い朝でした。

そんな中で迎えた、ご復活祭。片瀬教会の信徒にとってブランチ神父様の最後のご復活祭を、1ミリたりとも見逃したくない気持ちで、眼に焼き付けました。典礼の皆様の聖週間の毎日のご準備は完璧で、また侍者の皆さんは毎日神父様にご奉仕を懸命にしていってました。聖金曜日には寂しかった祭壇でしたが、翌日の徹夜祭には美しいお花が飾られ主の復活の喜びを大いに感じました。

そして迎えたご復活祭当日、雨上がりの清々しい!?汗ばむくらいの晴天に恵まれました。ハンドベルとウクレレの演奏、聖歌隊の美しい歌声の中、杖を使わずに侍者の行列の一番最後をお歩きになるブランチ神父様、その、一步一步の歩みはゆっくりでしたが、しっかりと、私達信徒を束ねているお姿でした。

ご復活の歓びがそのゆったりとした歩みの中で穏やかにジワジワと押し寄せて来た感覚を覚えています。大きな歓びと感謝につつまれました。神様ありがとうございます。

ご復活祭のミサの後は係の皆様が阿吽の呼吸でつつがなく、8時のごミサに出席の皆様にはお茶会、そして10時のミサ後の為にパーティのご準備をしてくださいました。とても楽しそうに語らう皆様の姿がそこにありました。主の平和をありがとうございます。

そして、8時と10時のミサ後には、ここ何年もしていなかった信徒会館2階からの集合写真撮影も高橋様ファミリーが、前日からお庭のどこからどこまで写真に納まるか等の準備を重ねて下さり、とても素敵な写真をとっていただく事ができました。信徒会館に展示しますのでご覧になって下さい。皆様とても良い笑顔です。平和のうちに今年のご復活祭も終わりました。穏やかな、柔らかな光の中にある様なご復活の一日でした。

神父様は2階に戻られた後、「わたしはもう完全にペチャンコになりました。」と2階にお連れした方におっしゃったそうです。なんともブランチ神父様らしい、ユーモアのある表現で笑ってしまいました。ペチャンコになるまで、しっかりと今年のご復活に私達を導いて下さいました、ブランチ神父様に感謝。そして信徒の皆様強い結束力にも感謝をいたしました今年のご復活祭でした。

受難の時を経て復活されたイエス様は、私達一人一人の心の中に確かに今、生きて語って下さっています。「主の平和のうちに歩みなさい」と。さあ、皆で歩んでいきましょう。

神に感謝

2026 聖週間・復活祭のアルバム

3月29日 受難の主日(枝の主日)

10時のミサ開祭では、「枝の行列」が行われました。「Lauda, Jerusalem」の歌声が力強く響き、キリストの受難・死・復活(主の過越)を記念する聖週間のスタートです。



4月1日 聖水曜日 聖香油のミサ (山手司教座聖堂)

梅村司教と横浜教区司祭団による共同司式により、洗礼・堅信・叙階の油 入信志願者の油 病者の油が祝福されました。また、司教と司教団は叙階のときの約束を思い起こし、決意を、新たにするための「約束の更新」が行われました。



3種類の香油を祭壇へ運ぶ司祭団



約束の更新を誓うブランチ神父様👉右端

4月2日 聖木曜日(主の晩餐の夕べ)

キリストが聖体を制定し、自らの記念として行うよう命じた、最後の晩餐を直接記念します。四旬節の間歌われなかった「栄光の賛歌」が鐘の音と共に高らかに歌われ聖堂に響きました。

「洗足式」

キリストの謙遜と愛を思い、互いに仕え合う共同体の姿勢を再認識しました。



前日祝福された3種類の香油が祭壇上に並んでいます。



お互いに足を洗います。

ミサ終了時に、祭壇のローソク・布は取り外され、「ご聖体」を仮祭壇に移し、聖櫃は空となり「主の受難」が深く心に刻まれます。



何もなくなった祭壇



4月3日 聖金曜日(主の受難)

15:00～十字架の道行

四旬節の金曜ミサ(9:00)後に行われていた道行ですが、この日は15:00～でした。今年、奥村一郎著「主とともに 十字架の道行と黙想」からの朗読とともに行われました。

初めに

「苦しみの道は、愛と忍耐と謙遜の学舎(まなびや)である。主よ、苦しみこそあなたを見出し、あなたの愛のうちに生きるカルワリオとなることを悟らせてください。」と祈ります。この「カルワリオ」という言葉に、非常に霊的なものを感じ心に刺さります。

各留ごとに

「イエズスの祈り イエズスの愛のみがすべてにおいてすべてとなりますように」…この祈りも心に響きます。いつも心に留めておきたい素晴らしい言葉です。



各留に止まり、朗読の言葉を心に刻み祈ります。



十字架の顕示

神父さまの「見よ、キリストの十字架、世の救い」の歌声と共に、入堂し高く上げられた十字架。

4月4日 復活徹夜祭

「光の祭儀」死から復活へ、闇から光へということを深く印象づける典礼です。



復活ローソクが祝別され、火が灯されます。



復活ローソクの火がそれぞれの信徒に分け与えられます。

三上直樹さんのソロで「復活賛歌」

4月5日 復活祭



ガーデニングサークル便り

この度ガーデニングサークルのメンバーが丹精込めて育てた花々の写真を、厳正なる選考(?)により新たにポストカード春の新作5点が完成しました。4月12日主日のミサの後販売を開始しましたが、晴天も相まって売れ行きは上々。神父様も早速お手に取ってご覧になり、大変お気に召したご様子でした。売店を是非覗いてみてください。

片瀬教会花壇では、春の恵みを受け、次々と花々が咲き乱れ、賑わいを見せています。3月に帰天された山本邦明さんが寄付されたチューリップの球根が春の息吹を浴びて見事に咲きました。復活祭では、集合写真の前にプランターのチューリップが並び、笑顔の山本さんが偲ばれました。

新作ポストカード



聖母子像の足元に飾られた花々



復活祭には見事に花を添えました！



4月22日の花壇

ノルディックウォーキングメンバー撮影

2026年5月

☆教皇の意向：すべての人に食べ物を

大規模な生産者から一人ひとりの消費者に至るまで、すべての人が食品ロスの削減に取り組むことによって、誰もが良質な食べ物にあずかることができますように。

☆日本の教会の意向：子どもたち

子どもたちのために祈ります。神、そして多くの人たちとのつながりの中で、子どもたちが愛されていることを実感することができますように。

(祈りのしおり「きょうをささげる」より)

☆典礼と行事・活動予定

日付・曜日	典礼	ミサ時間	行事・活動予定
5/1 金		9:30	ミサ後、金曜講座
2 土			
3 日	復活節第5主日	8:00 10:00	
4 月			
5 火			聖書を読む会 10:00
6 水			聖書と典礼を読む会 10:00
7 木			
8 金		9:30	ミサ後、金曜講座
9 土			
10 日	復活節第6主日 世界広報の日(献金)		6月度教会委員会
11 月			
12 火			聖書を読む会 10:00
13 水			聖書と典礼を読む会 10:00
14 木			
15 金		9:30	ミサ後、金曜講座
16 土			信徒・修道者・司祭が共に分かち合う交流会 第1回「私にとって〈祈る〉とは?~一人で祈る、ともに祈る~」@大船教会
17 日	主の昇天(復活節第7主日)	8:00 10:00	ミニ福祉バザー [今なら聞きたい教会史]12:00
18 月			
19 火			聖書を読む会 10:00
20 水			聖書と典礼を読む会 10:00
21 木			
22 金		9:30	ミサ後、金曜講座
23 土			
24 日	聖霊降臨の主日	8:00 10:00	洗礼式(幼児・1名)
25 月			
26 火			聖書を読む会 10:00
27 水			聖書と典礼を読む会 10:00
28 木			
29 金		9:30	ミサ後、金曜講座
30 土			
31 日	三位一体の主日(年間第9主日)	8:00 10:00	

◆お知らせ◆

○5月16日(土)10時～15時半、カトリック大船教会にて行われる「信徒・修道者・司祭がともに信仰を分かち合う交流会」参加募集のお知らせが、横浜教区共同宣教司牧サポートチーム神奈川からきています。テーマは「わたしにとって〈祈る〉とは？～一人で祈る、共に祈る～」。詳細は聖堂の掲示板にあります。参加希望者は表にご記入ください。片瀬の締切日は5月8日(金)といたします。

○横浜教区共同宣教司牧サポートチームから 2026 年度研修会の案内がきています。各講座の日程、申込締切日などが記載されているものは聖堂の掲示板にありますので、ご覧ください。お申込希望者は、教会委員長までお問い合わせください。

○今月の「金曜講座」は、「コリントの信徒への手紙Ⅰ」の13章からです。ブランチ神父さまによる各講座…残り少なくなってまいりました。神父さまのひと言ひと言が、宝物のように思えます。どうぞ、皆様お越しください。

2026年5月号

〒251-0035

発行 カトリック片瀬教会
藤沢市片瀬海岸2-2-35
TEL/FAX 0466-22-4646

<https://www.catholickatasechurch.com>